

平成29年度学校運営計画書

学校名 名草小学校

校長名 鈴木 英樹

作成日 平成29年 4月22日

学校教育目標

心豊かで たくましく生きる子ども

なっとくするまで考えぬく子
ぐつとがまんできる子
さいごまであきらめない子

命を大切にする子

学ぶことを楽しむ子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 保護者・地域との連携 2 保護者や地域のニーズをふまえた教育活動 3 外部講師等による学びと育ちの広がり 	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育環境の整備 2 健やかな体の育成 3 読書活動の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1 思考力・表現力、コミュニケーション能力を育てる授業の充実 2 問題を見つける力、問題を解決する力を中心にし、対話を活用した深い学びの過程の実現 3 子どもの実態に対応した教育のための研修の充実
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標や目指す取組について、学校便り等で保護者と地域にわかりやすく発信する。 ・地域の方にも来校していただける行事等を開催する。 ・地域学習を積極的に進めると共に、地域の人材をゲストティーチャーとして招く。 ・教育ボランティア・大学連携等を積極的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室環境の整備や学習室の活用、学級活動の充実などにより、ハード面・ソフト面での学校生活の充実を図る。 ・子どもの体力の実態を把握し、外遊びや運動に意欲的に取り組めるようにする。 ・「うちどく」に取り組むとともに、図書室の蔵書を定期的に教室やコーナーに入れるなど、本に親しむ環境をつくる。 ・学びタイムを活用し、読書の時間をとることで本を読む習慣をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート指導の実践をもとに、表現力や思考力、コミュニケーション能力に繋げるための実態把握を行い、PDCAサイクルにより、授業の改善を行う。 ・問題解決学習を行い、算数的な活動を中心に据えた授業実践を行う。 ・子どもの特性に対応した授業実践に向けて、教員の資質向上を進める。 ・読書活動を積極的に行い、児童の読解力の向上に努める